



一 誠



- よく考え進んで学ぶ子
 - 明るく心の豊かな子
 - じょうぶでたくましい子
- 令和6年4月8日

令和6年度を迎えるにあたり

校長 佐藤 裕哉

桜丘小学校の児童、保護者・地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします

新ひだか町の学校再編により、今日から桜丘小学校の児童の皆さんは高静小学校の校舎と一緒に学校生活を送ることとなりました。私事ではありますが、平成15年4月から6年間、桜丘小学校で勤務し、子供たちはもちろん保護者・地域の皆様にも本当にお世話になりました。そしてこの春に校長としてまたお世話になることに、ご縁を感じております。桜丘小学校の児童が新しい環境に早く慣れて、楽しい学校生活を送ることができるよう、全職員で支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

多様性と個を認め合える学校、社会に向けて

35人学級の中には、平均すると20名近くの多様性のある児童が在籍しているというデータもあるようです。多様性は、人種や民族、性的指向、信仰、嗜好、学力、発達、アレルギーなど、様々あります。500名近くの児童が在籍する本校ですが、たくさんの多様性と個を認め合える学校となるよう、4月3日の職員会議にて全職員で指導の重点化を確認したところです。差別や偏見、いじめに繋がるような言動は絶対にしないよう、今年度もより一層指導を徹底してまいりますので、ご家庭におかれましてもご理解とご協力、ご指導の程どうぞよろしくお願いいたします



文字を丁寧に

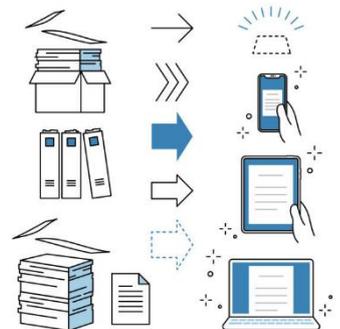
ICTがどれだけ発達していても、文字を書くことは人間として大切な作業です。本日の始業式では、子供たちに「丁寧に文字、正しい文を書くことに、1年間徹底して頑張ってみましょう」とお話ししました。全教職員で丁寧(※)な文字や正しい文に関する指導を徹底してまいりますので、ご家庭でもお子様の文字の丁寧さや、文の書き方などにご関心をもっていただき、時折お褒めの声掛けをしていただくなど、お子様のやる気をさらに高めるご支援をよろしくお願いいたします。(※文字がじょうず・美しいではなく、雑にならないこと)

ICT(※)の活用を進めます

学校においては、クロムブックの導入を始めとするICTの活用がようやくこの2~3年で進んできました。一方で、保護者の皆様の職場や社会一般では、学校以上にICT化が進んでいることと思います。

今年度、高静小学校においても保護者の皆様と関わる部分において「おたより配付」や「連絡・調整」などにICTを活用して効率化を図り、保護者の皆様の負担軽減を加速させてまいります。従前と異なる方法になり、慣れるまでの期間はお面倒やご負担をおかけすることになるかと思いますが、何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

※ICT: Information Communication Technology (情報通信技術) の略



※今年度より、学校だよりの発行は「原則月1回、月末の発行」とし、年度内にデータによる配付に変更予定です。